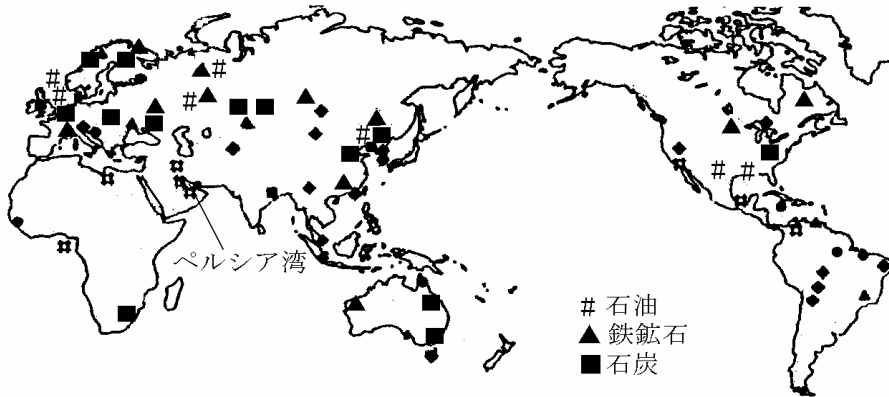


[要点]

(世界の鉱業)



石油：ペルシア湾沿岸に3分の2が埋蔵まいぞうされている。

日本はペルシア湾沿岸のアラブ首長国連邦，サウジアラビア，イランなどから輸入。

鉄鉱石，石炭：最大の産出国は中国，日本はおもにオーストラリアから輸入。

オーストラリアの西部で鉄鉱石が，東部で石炭が産出される。

天然ガス：日本はインドネシア，マレーシアなどから輸入。

ウラン(原子力発電の燃料)，ボーキサイト(アルミニウムの原料，日本は100%輸入)

(日本の工業)

太平洋ベルト(X)：工業地帯・地域が集中，人口も集中。

京浜工業地帯(A)：出荷額2位，印刷・出版業に特徴。

中京工業地帯(B)：出荷額1位，機械(特に自動車)。

阪神工業地帯(C)：第3位，金属工業の比率が高い。

近年，高速道路や空港沿いにICの工場が作られている。

九州：シリコンアイランド，東北：シリコンロード。

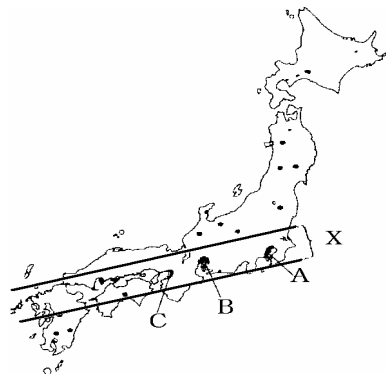
火力発電(約7割)：石油の輸入に都合がよく消費地に近い太平洋ベルトの臨海部に多く立地。

二酸化炭素の排出 地球温暖化の問題。

原子力発電(約2割)：冷却水の海水が得やすい海岸部に立地(若狭湾など)，放射能漏れの事故の心配。

水力発電(約1割)。

クリーンエネルギー：地球環境への悪影響が少ない水力，風力，太陽光などのエネルギー。



[B 問題]



- (1) 地図中の A の湾名を答えよ。
- (2) A の湾岸一帯にはある地下資源の世界の 3 分の 2 が埋蔵<sup>まいそう</sup>されている。何という地下資源か。
- (3) 上の地図の # , , は、それぞれ石油、鉄鉱石、石炭のうちのどれか。
- (4) 次の a~c は石油、鉄鉱石、石炭についての日本の輸入相手国を示している。a~c はそれぞれ何か。
  - a サウジアラビア、アラブ首長国連邦、イラン (2004年)
  - b オーストラリア(57%)、中国、インドネシア、カナダ (2003年)
  - c オーストラリア(61%)、ブラジル、インド、南アフリカ、フィリピン (2003年)

[解答] (1) ペルシア湾 (2) 石油 (3) #石油 , 石炭 , 鉄鉱石 (4) a 石油 ,  
b 石炭 , c 鉄鉱石

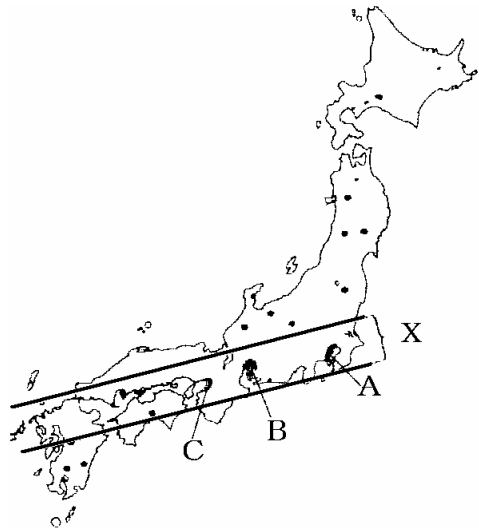
[C 問題]

- (1) かつて日本国内でも採掘<sup>さいくつ</sup>されていたが、エネルギー革命によって消費量が急減した鉱産資源は何か。
- (2) 日本がインドネシア、マレーシアなどから輸入しているエネルギー資源は何か。
- (3) 日本が 100% 輸入に依存している鉱産資源を 1 つ選べ。  
(ボーキサイト 石油 金)
- (4) 原子力発電の燃料となる鉱産資源は何か。
- (5) 日本が自給できる鉱産資源は何か。

[解答] (1) 石炭 (2) 天然ガス (3) ボーキサイト (4) ウラン (5) 石灰石

[B 問題]

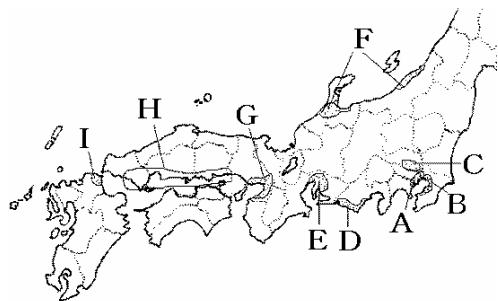
- (1) 地図中の X の工業地帯・地域がつながっている地域を何と言うか。
- (2) 「日本 2 位の有数の工業地帯。印刷・出版業に特徴がある。」は何という工業地帯のことか。工業地帯名と地図の記号を答えよ。
- (3) 「日本 1 位の工業地帯。機械工業、特に( )工業の比率が高い。」この工業地帯名と地図記号を答えよ。また( )に適語を入れよ。
- (4) 「戦前は日本一の工業地帯であったが、現在は出荷額で第 3 位。金属工業の比率が高い。繊維工業も特徴的。」は何という工業地帯のことか。工業地帯名と地図の記号を答えよ。
- (5) 資料中の[・]は空港を示すが、その付近に多く立地する工場の製品は何か。
- (6) (5)の工場は、東京周辺ばかりでなく、九州や東北地方にも進出している。その理由を書け。
- (7) (5)の工場が多く作られている九州のことを( )、東北地方のことを( )という。



[解答] (1) 太平洋ベルト (2) 京浜工業地帯, A (3) 中京工業地帯, B, 自動車 (4) 阪神工業地帯, C (5) IC (6) IC は重さの割に値段が高いため飛行機や高速道路を使って輸送しても採算がとれるから (7) シリコンアイランド シリコンロード

[C 問題]

- (1) 「日露戦争の賠償金を使って八幡製鉄所を作ったのがこの工業地帯の始まり。しかし、立地条件の優位性が失われ地位は低下。」は何という工業地帯のことか。工業地帯名と地図の記号を答えよ。
- (2) E の中京工業地帯の中心をなす愛知県の出荷額の 4 割を占め、名古屋港からアメリカ等に専用船で輸出されている工業製品は何か。
- (3) B, C, D, F, H はそれぞれ何という工業地域か。
- (4) 北海道の出荷額で一番多いのは次のどれか。



[電気機器, 輸送用機器, 一般機器, 化学工業, 食料品]

- (5) 生産能力を高めるため、計画的につくられた工場群を何というか。倉敷市の水島などが有名。

- (6) 内陸部に工場が進出している IC(集積回路)などの産業を何というか。  
 (7) 工場が海外に移転し、日本国内の産業がおとろえることを何というか。

[解答] (1) 北九州工業地帯 I (2) 自動車 (3) B 京葉工業地域, C 関東内陸工業地域, D 東海工業地域, F 北陸工業地域, H 瀬戸内工業地域 (4) 食料品 (5) コンピナート (6) ハイテク産業  
 (7) 産業の空洞化

[B 問題]

( )発電は自然条件を利用した発電方法で、1960 年ころまで、発電の中心であったが、現在では総発電量の 1 割未満になっている。

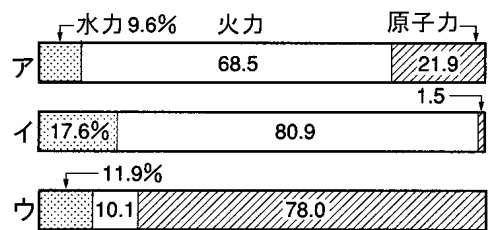
現在の発電の中心は( )発電で総発電量の約 7 割を占めている。日本の 発電所はおもに( )ベルトの臨海部にあるが、これは石油等の輸入がしやすく、電力需要の多い工業地域や大都市に近接しているためである。化石燃料を使用するので、( )を排出し地球温暖化をもたらすという問題がある。

近年発電量が伸びてきているのがウランを燃料とする( )発電で、全発電量の 2 割を占めるに至っている。福井県の( )湾沿岸など冷却水を得やすい海岸沿いに立地している。ただ、チェルノブイリや東海村で事故がおこり、安全性に問題が残っている。

[解答] 水力 火力 太平洋 二酸化炭素 原子力 若狭

[C 問題]

(1) 右のグラフは世界のおもな国の電力構成をあらわしている。日本のものはどれか。ア～ウの記号で答えよ。



電力構成(2002, 2003年)

- (2) 1950～60 年代,日本のエネルギー資源の主力が石炭から石油にか変わった。このことを何というか。  
 (3) 石炭や石油などの消費量の増大によって二酸化炭素が増大し、それによって生じた環境問題は何か。

(4) 地球環境への悪影響が少ない水力,風力,太陽光などのエネルギーを総称して何というか。

(5) ソーラーパネルを用いて発電するクリーンなエネルギーとして期待されている発電方法は何か。

[解答] (1) ア (ヒント)水力:火力:原子力 1:7:2 と覚えておく (2) エネルギー革命

(3) 地球の温暖化 (4) クリーンエネルギー (5) 太陽光発電

## [印刷/他のPDFファイルについて]

このファイルは、FdText 社会(6,200 円)を PDF 形式に変換したサンプルで印刷はできないようになっています。製品版の FdText 社会は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。さらに、製品版には、この問題解答一体形式のほかに、問題解答分離形式を収録していますので、購入後、ただちに印刷して使うことができます。

FdText 社会の全 PDF ファイル、他の科目(数学・英語・理科・国語)の各 PDF ファイル、および製品版の購入方法は、<http://www.fdtype.com/txt/index.html> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、お使いになっている Windows にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイルを閲覧することができます。この PDF ファイルは、印刷・編集はできませんが、試験前に、画面を見ながら目で問題を解いていくだけでも一定の学習効果が期待できます。

[FdData 無料閲覧ソフト]ダウンロードのページ：<http://www.fdtype.com/lnk/dwn2.html>

